大崎市民病院

宮城県

鳴子温泉分院

田尻診療所

大崎市民病院
（本院）

大崎市民病院
本院・救命救急センター

大崎市民病院
本院･3分院･1診療所･1センター

岩出山分院

鹿島台分院

健康管理センター

●東北最大の都市「仙台市」まで
新幹線で15分・車で40分の恵まれた環境

温泉の町「鳴子温泉郷」

鳴子峡は秋の紅葉で有名

大崎市民病院

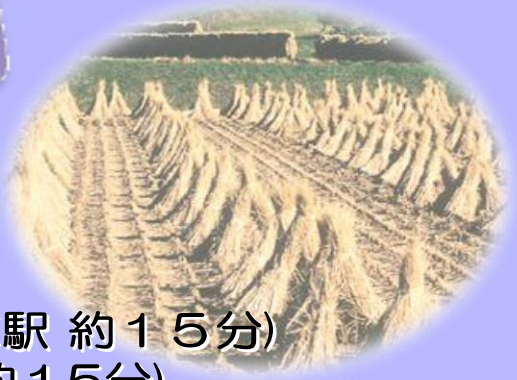
●宮城の漁港 石巻

●日本三景　松島

●杜の都 仙台市

「ササニシキ」「ひとめぼれ」
のふるさと　大崎市古川

「旧有備館及び庭園」大崎市岩出山



●ＪＲ古川駅(JR仙台駅より新幹線各駅停車で次の停車駅 約１５分)
●ミヤコーシャトルバス(古川駅前→大崎市民病院行)(約１５分)

●大崎・栗原医療圏（人口約30万人）を支える基幹病院

所 在 地 ： 大崎市古川穂波三丁目8番1号
病 床 数 ： 500床
（一般 486床（うち救急病床 30床），結核 8床，感染症 6床）
診 療 科 ： 43科

医 師 数 ： 162名（うち初期研修医37名含む）
※平成29年4月1日現在
職 員 数 ： 1,123名（分院，委託事業者除く）
※非常勤職員含む

Japan Council for Quality Health Care
日本医療機能評価機構
認定第 JC2159 号

指定関係：［ 主な指定関係 ］
救急告示病院（救命救急センター）
地域医療支援病院
地域がん診療連携拠点病院
地域周産期母子医療センター
災害拠点病院
脳死に係る臓器提供病院
第二種感染症指定医療機関
臨床研修指定病院

●病院機能評価認定（平成29年3月3日付）

認　定　証

Certificate of Accreditation

Japan Council for Quality Health Care
日本医療機能評価機構

認定第JC2159号
Accreditation Number

主たる機能：一般病院2
Hospital Type 2
（主として、二次医療圏等の比較的広い地域において急性期医療を中心に地域医療を支える基幹的病院）
機能種別版評価項目3rdG：Ver.1.1

病院名
Hospital Name

大崎市民病院
Osaki Citizen Hospital

殿

貴病院が日本医療機能評価機構の定める
認定基準を達成していることを証する

This is to certify that the above hospital has demonstrated satisfactory compliance with the applicable JCQHC accreditation standards.

認定期間：2017年3月3日～2022年3月2日
交付日：2017年3月3日
初回認定：2003年7月14日

〈認定1回目〉

公益財団法人　日本医療機能評価機構
Japan Council for Quality Health Care

代表理事　理事長　河北　博文
Chairman of the Board　Hirobumi Kawakita

ISQua ORGANISATION　ISQua STANDARDS
評価機構の組織および評価項目は、国際認定を取得しています。

認定病院数（平成27年3月31日現在）

全国８,485病院中　2,265病院　26.7%

病院機能評価とは？

・医療の質と安全の向上を目的として，一定の基準に基づき医療施設を評価するもの。

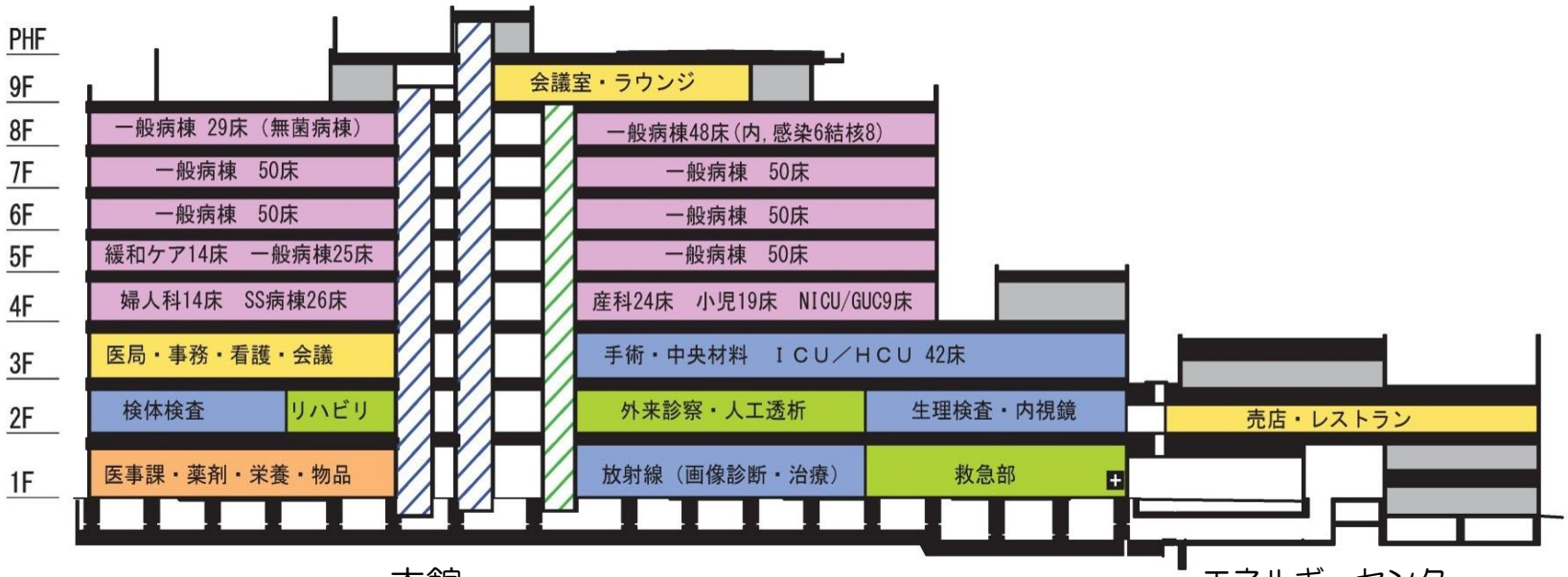
・診療報酬や施設基準の要件に，病院機能評価の認定が含まれているものもあり近年需要が高まりつつある。

例）　患者サポート体制充実加算
　　感染防止対策加算１　他

●本院　建物概要

DPC病院群Ⅱ群（平成28年4月認定）

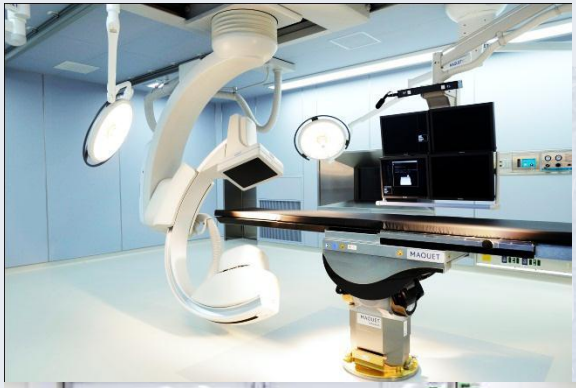
開 院 日：平成26年6月28日
病 床 数：500床
敷地面積：32,188.42㎡
建築面積：11,740.05㎡
階　　数：地上9階／地下1階／屋上ヘリポート
構　　造：鉄筋コンクリート構造
（本館：免震構造　エネルギーセンター：耐震構造）
駐車台数：来院者用551台，職員用620台
主な施設基準：一般病棟入院基本料（7対1）入院時食事療養費（Ⅰ）
救命救急入院料1・4　特定集中治療室管理料　2



●本院　医療機能とアメニティー

1　救急医療体制の整備　～ 県北での医療完結を目指す ～

- 特定集中治療病棟稼動（SICU）※H28.10月から
- 救急センター内の動線整備
- 救急センターからICU・手術室への動線整備
- ２次救急への対応
- 手術室の増設「8室から12室へ」
- 新型感染症への対応
  「本館から隔離した発熱外来」

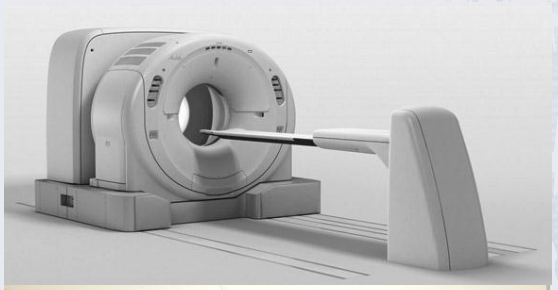


2　周産期医療センターの整備

- 救急センターから専用エレベータにて直結した分娩室
- 新生児NICU（6床）　GCU（3床）の整備

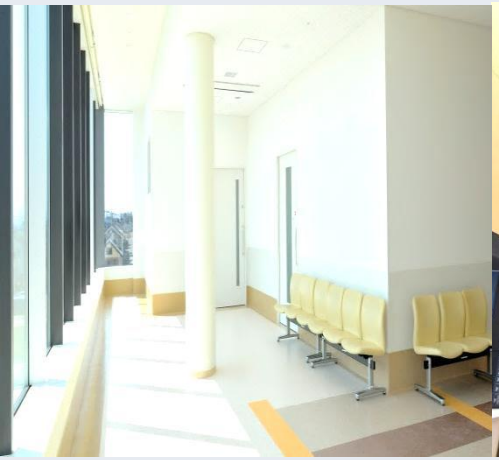
３　がん診療，緩和ケアの提供体制の整備

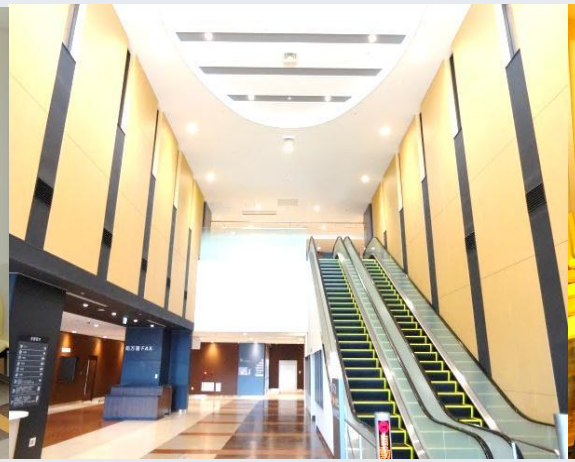
- 放射線治療装置の整備「1台から2台へ」
  （強度変調放射線治療　IMRTの導入も）
- ポジトロン断層撮影装置　PET-CTの整備
- 外来化学療法室の増設「12床から24床へ」
- 療養環境の充実
- がんサロンの整備



４　患者アメニティーの向上

- わかりやすく開放的な待合空間の実現
- くつろぎを演出する「ほなみモール」の整備
- ９階展望ラウンジ
- レストラン（ほのBuono(ぼーの)）
- ヘアーサロン（RIRAKU）
- ATM（七十七銀行・古川信用金庫）



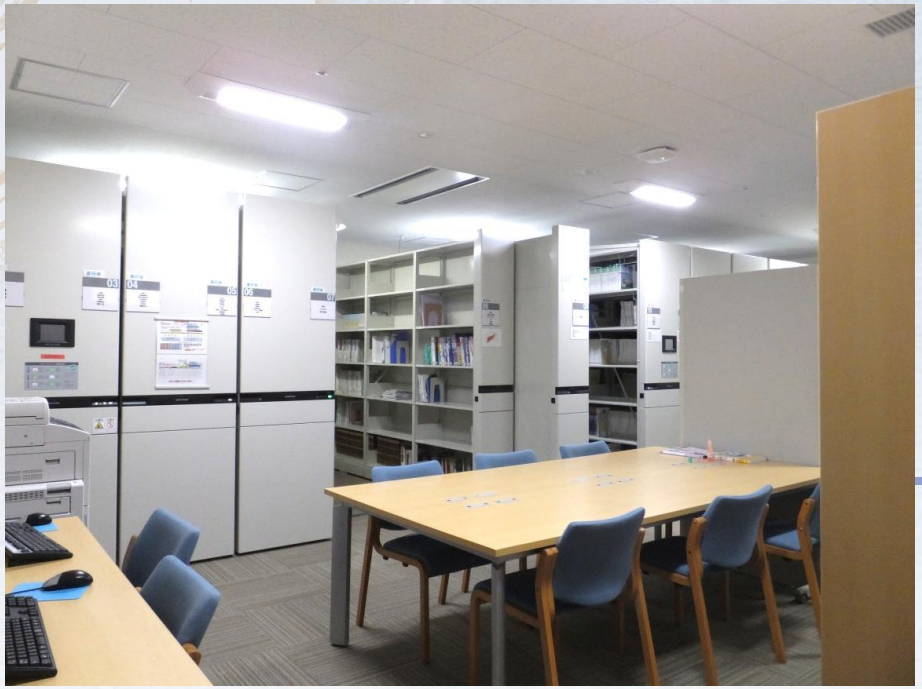


●充実した放射線治療施設

放射線治療科2名の常勤医師及び，東北大学病院からの応援医師体制を整備し，放射線治療を行っています。
また，東北大学病院とネットワーク接続し，
テレラジオロジー（遠隔放射線治療）も可能です。

●充実した臨床研修を送るための研修施設

図書室，会議室があり，自由に利用できます。



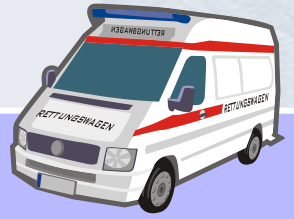
3F会議室では，職員研修会やCPCなど，
各種院内研修・勉強会を行っています。

●充実した福利厚生施設

院内には保育所並びにトレーニング設備があり
自由に利用できます。

院内保育所

●当院の実績（平成28年度）



（救命救急センター）

センター受入総患者数……11,453人
１日平均救急外来患者数…… 19.6人
１日平均救急車搬送患者数…… 17.6人

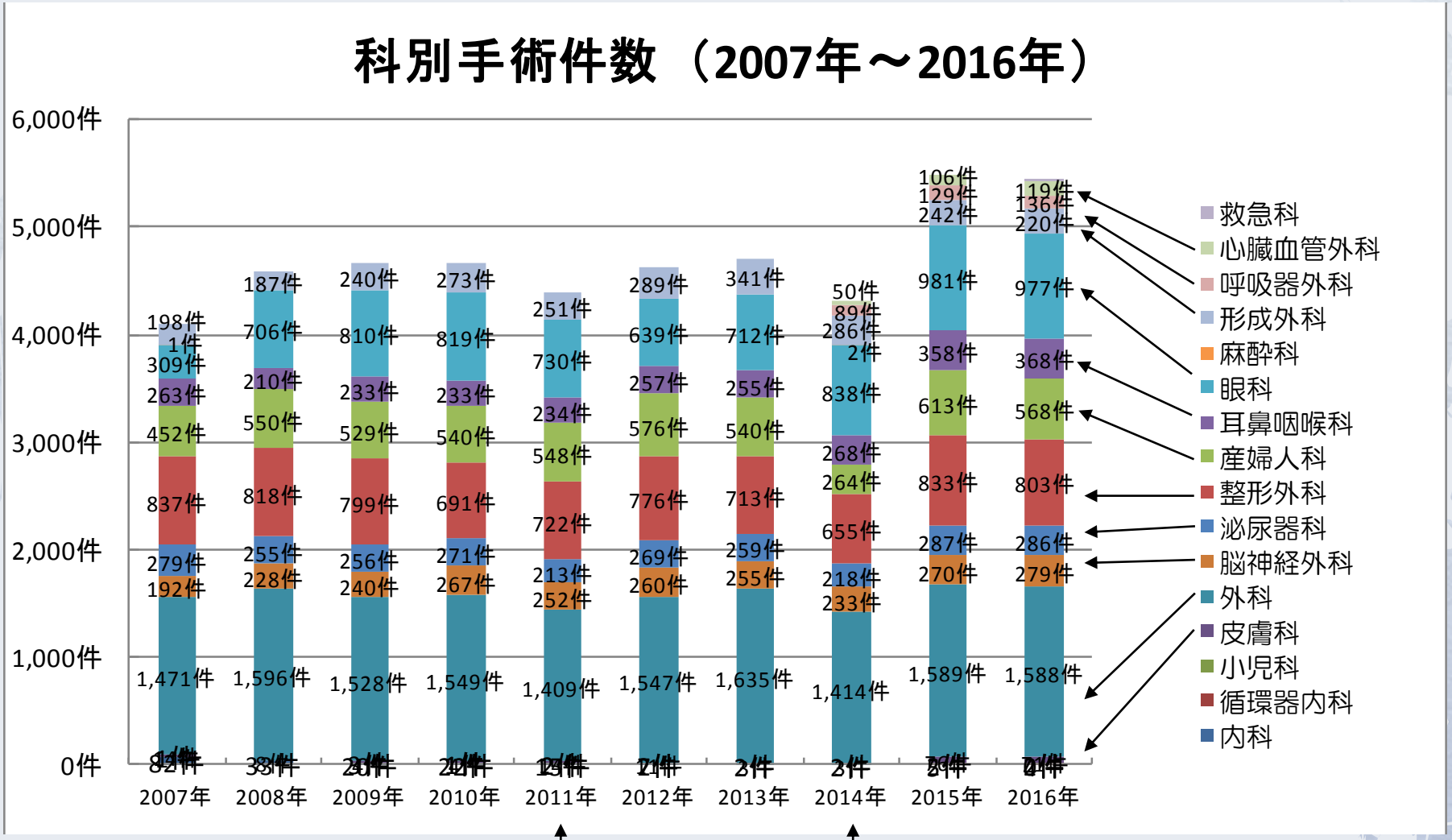
（本　院）

年間延べ外来患者数…… 264,849人
年間延べ入院患者数…… 151,380人
１日平均外来患者数……・1,080人
１日平均入院患者数……・ 414人
平均在院日数（一般）……・11.8日
年間分娩件数……・607件
年間剖検件数…… 12件
年間臨床病理研究会（CPC）の実施状況……7回

平成29年2月1日現在

●当院の手術実績

※手術室で行われたもののみ



2014年より，心臓血管外科・呼吸器外科が診療科に加わる

●診療科別　医師数・指導医数・病床数

平成29年4月1日現在（歯科除く）

診療科名	内科	消化器内科	循環器センター（循環器内科・心臓血管外科）	脳神経センター（神経内科・脳神経外科）	呼吸器センター（呼吸器内科・呼吸器外科）	外科	小児科	眼科	耳鼻咽喉科	産科・婦人科	整形外科	麻酔科	泌尿器科	皮膚科	形成外科	精神科	放射線診断科	放射線治療科	リハビリテーション科	健診科	病理診断科	臨床検査科	結核	救急	共用	計
医師数（研修医除く）	16	8	10	8	6	14	7	3	3	7	6	9	4	3	2	1	3	2	2	0	2	1	－	9	－	126
指導医数 経験年数7年以上	13	6	5	5	5	9	5	2	2	3	4	6	1	1	1	1	1	2	2	0	2	1	－	1	－	78
厚労省の開催指針に則った　指導医講習会の修了者数	9	3	4	4	5	10	4	0	0	2	4	2	1	0	1	1	1	1	0	0	1	0	－	1	－	54
病床数	69	36	34	43	31	51	24	8	15	38	36	0	22	5		－	1	0	9	0	－	－	8	46	23	499

※内科：血液内科，腎臓内分泌内科，リウマチ科，腫瘍内科，糖尿病・代謝内科
※外科：血管外科，総合外科，消化器外科，内視鏡外科，乳腺外科，肝臓外科，内分泌外科，食道外科，肛門外科

●研修医の数と出身大学

平成29年4月1日現在

初期研修医（37名）

１年次　19名
２年次　18名

診療科別専攻医数（3~4年目）計12名

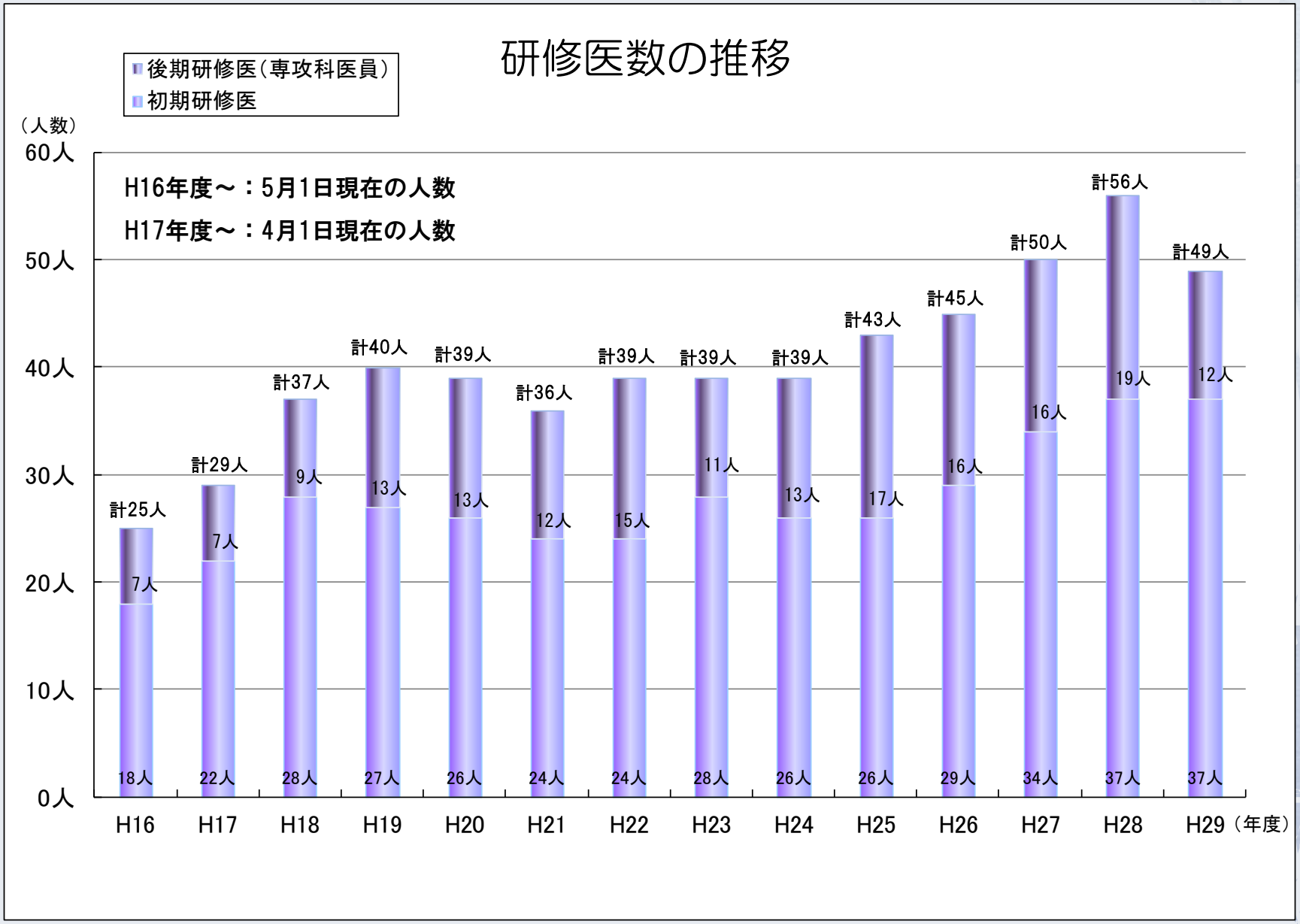
神経内科	１名
消化器内科	２名
循環器内科	２名
外科	１名
腫瘍内科	１名
麻酔科	１名
救急診療科	２名
心臓血管外科	１名
放射線診断科	１名

※身分は，常勤の専攻医（医員）です。

＜初期研修医の出身大学＞

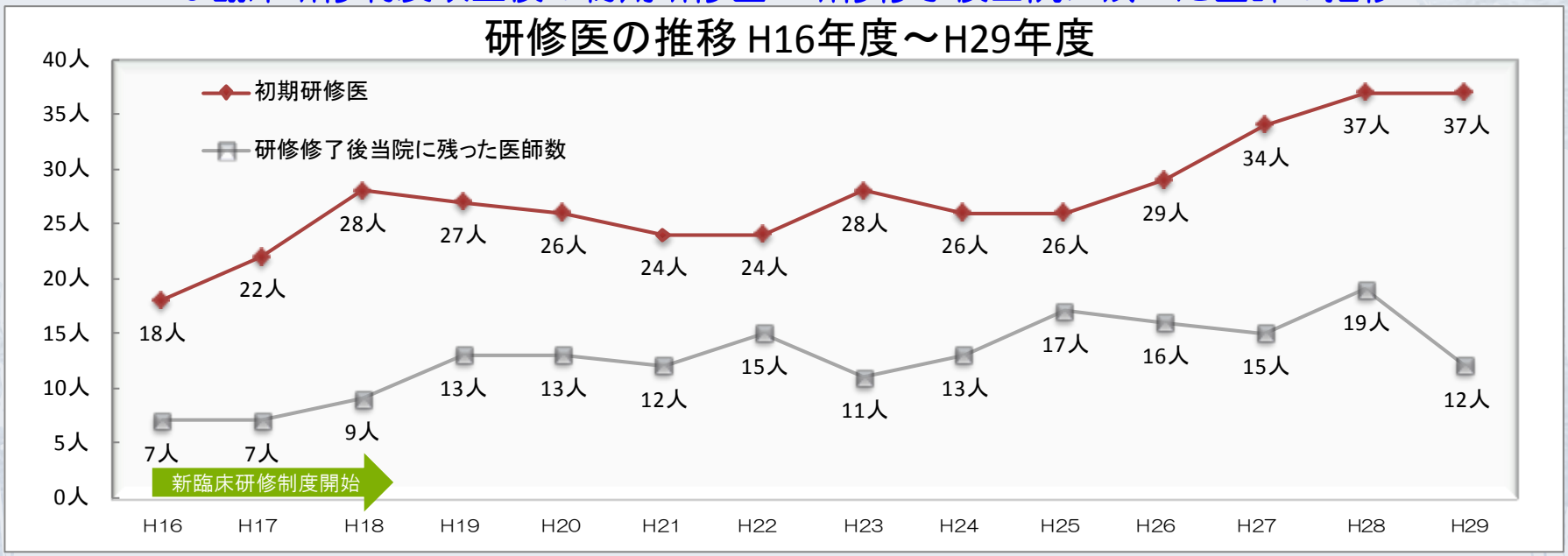
弘前大（3名），秋田大（4名），岩手医科大（1名），山形大（4名），東北大（21名），滋賀医大（1名），山口大（1名），大阪医科大（1名），愛知医科大（1名）

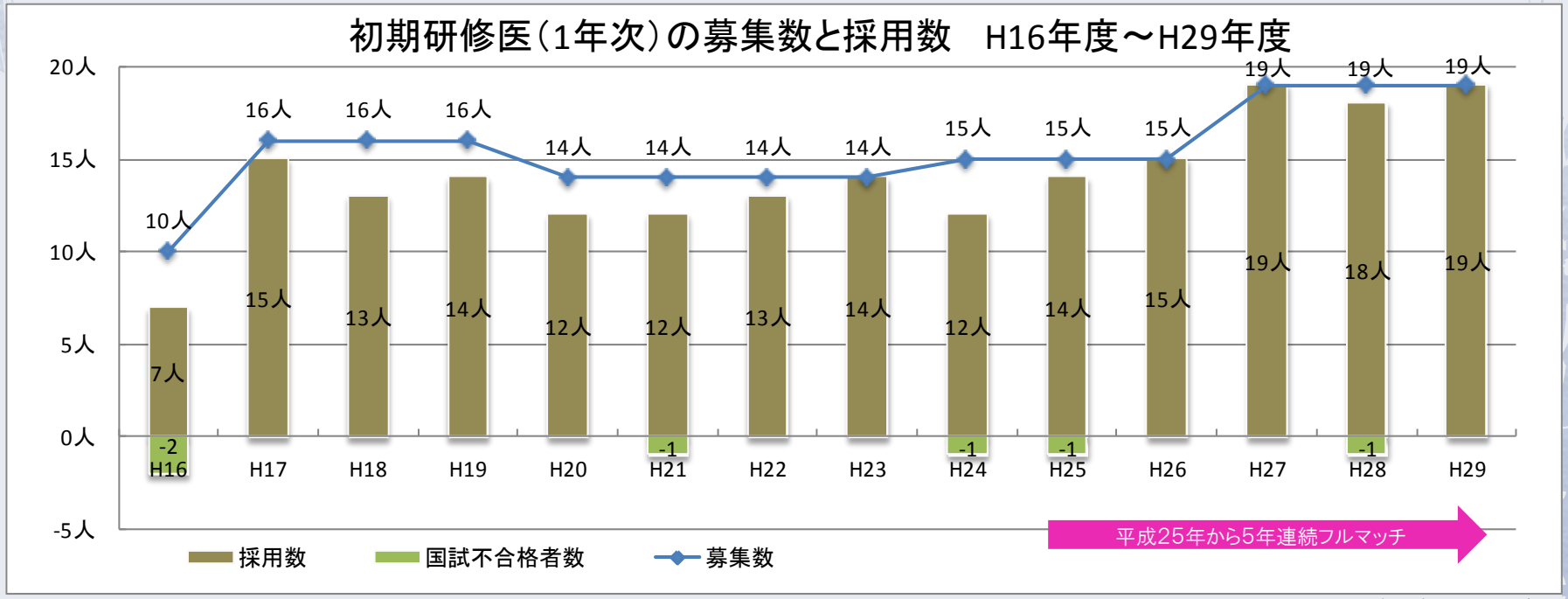
●研修医の数の推移



平成29年4月1日現在

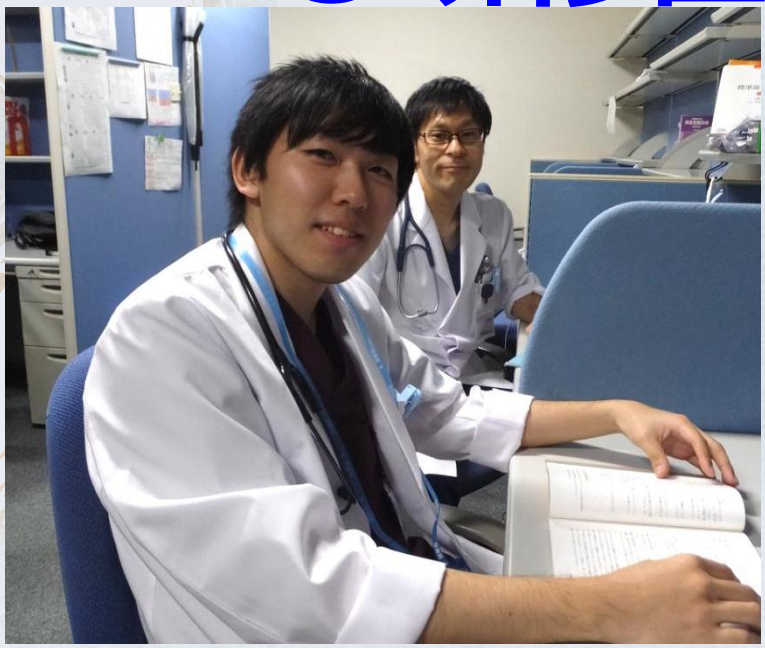
●臨床研修制度改正後の初期研修医・研修修了後当院に残った医師の推移





平成29年4月1日現在

●研修医室内の風景



※インターネットもOK。 UpToDate が利用できます!!

●基礎研修会(オリエンテーション)

基礎研修は先輩研修医が中心になり，新人研修医の基礎研修の指導にあたります。

（4月1日から約10日間）

●病院全体で指導します

協力体制が充分な当院では,
院内の職員が全て研修医の指導者です。

●研修医の活躍する姿

◆ＮＨＫ情報番組
『総合診療医ドクターＧ』に出演しました
- 平成28年10月放送（H27年度生）
- 平成29年４月放送（H28年度生）

◆短期海外研修に選ばれました

◆当院ホームページ内，先輩職員紹介に掲載しています

◆日本内科学会　第208回東北地方会において
初期研修医プレナリーセッション若手奨励賞を受賞しました

◆医師を目指す高校生病院見学会に研修医代表で講話しました

◆ｉClipマガジン研修医の声に当院掲載中です

◆病院説明会で当院の魅力をPRしています

◆新規採用初期研修医オリエンテーションで講義を担当しています

◆米国シンシナティ大学からお招きした医師・看護師との交流で，
通訳を担当しています

◆病院記念事業イベントに参加しました

●シンシナティ大学医学部との交流

Exchange program with University of Cincinnati, College of medicine

隔年でシンシナティ大学救急部の先生をお招きしています。
2017年は１０月に招聘予定です。

●シンシナティ大学医学部との交流

Exchange program with University of Cincinnati, College of medicine

※平成２２年２月　後期研修医３名派遣
※平成２３年３月　後期研修医３名派遣
※平成２４年３月　後期研修医３名派遣・常勤医１名・看護師１名
※平成２５年３月　後期研修医２名派遣・常勤医１名・看護師２名
※平成２６年３月　後期研修医３名派遣・看護師２名
※平成２７年３月　後期研修医１名・常勤医２名・看護師２名
※平成２８年５月　専攻科医員２名・常勤医１名・看護師２名
※平成２９年５月　専攻科医員２名・常勤医１名・看護師２名

●臨床研修修了後の進路

初期研修２年修了後は，当院での専門研修，または関連大学病院や総合病院において専門研修を行ない，各領域の専門医を目指します。

東北大学大学院・東北大学病院・仙台医療センター・東北労災病院・宮城県立がんセンター・宮城県立こども病院
仙台市立病院・秋田大学附属病院・栗原中央病院・仙台整形外科病院・東北厚生年金病院・東北厚生病院・東北厚生年金病院
仙台厚生病院・仙台社会保険病院・仙台日本赤十字病院・ 山形市立病院・仙台整形外科病院・広南病院・竹田総合病院
栗原市立鶯沢診療所・岩手医科大学大学院・岩手県立中央病院・県南中核病院・岩手県立磐井病院・雄勝中央病院・健生病院
慶應義塾大学病院・東京大学病院・北里大学病院・杏林大学医学部付属病院・千葉大学病院・名古屋第一赤十字病院
金沢大学病院・帝京大学医学部附属病院・済生会宇都宮病院・済生会神奈川県病院・水戸医療センター・虎の門病院
聖麗メモリアル病院・神戸大学病院・京都大学付属病院・北九州市立八幡病院

初期研修修了後の専攻医数

H17年度(7名修了)	： ６名
H18年度(15名修了)	：１０名
H19年度(13名修了)	： ８名
H20年度(13名修了)	： ８名
H21年度(12名修了)	：１０名
H22年度(１１名修了)	： ７名
H23年度(１３名修了)	： ８名
H24年度(14名修了)	：１０名
H25年度(12名修了)	： ６名
H26年度(13名修了)	：１０名
H27年度(15名修了)	：１０名
H28年度(19名修了)	： ９名

※後期研修は平成28年3月まで

●当院の専門研修（初期研修終了後）

平成30年度から新専門医制度がスタートします。
当院では内科・外科ともに基幹施設として新専門医制度に対応したプログラムを現在申請・準備しているところです。
内科・外科の専門医取得はもちろん，
将来サブスペシャルティを目指す方，
ぜひ症例が充実している当院で専門研修を行いませんか。

●東北大学大学院連携講座

平成２７年４月開講

●連携講座とは

当院と東北大学医学系研究科との間で，先制医療の研究・診療に従事する優れた専門的人材の育成と，社会要請に応える研究・教育活動を得連携して推進するための「宮城県北先制医療講座」を設置する協定を締結。
平成27年4月から開講しました。

●連携講座大学院生のメリット

- 当院で臨床研究を行いながら，専門医取得に必要な症例をこなすことができ，専門医取得期間の大幅な短縮をすることができます。
- 県からの奨学金を借り受けた奨学生の方は，この連携講座に入講することにより，大学院生として償還免除指定施設である当院に勤務しながら大学院に入学できます。
- 大学院に在学しながら当院で医員として在籍することにより定期的な所得を得られることができます。

学位を取得したい方，専門医・指導医を目指す方，宮城県の奨学生の方
ぜひご検討ください。

●大崎市民病院の学会の認定・指定【４９】

内　科　系　【19】

（平成29年4月1日現在）

日本内科学会認定医制度教育病院
日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
日本心血管インターベンション治療学会研修関連施設
日本消化器病学会専門医制度関連施設
日本消化器内視鏡学会指導施設
日本消化管学会胃腸科指導施設
日本呼吸器学会認定施設
日本リウマチ学会教育施設
日本神経学会専門医制度教育施設
日本高血圧学会専門医認定施設
日本腎臓学会研修施設
日本透析医学会教育関連施設
日本感染症学会連携研修施設
日本臨床腫瘍学会認定研修施設
日本がん治療認定医機構認定研修施設
日本周産期・新生児医学会周産期（新生児）専門医暫定研修施設
日本周産期・新生児医学会周産期（母体・胎児）専門医暫定研修施設
日本皮膚科学会認定専門医研修施設
日本小児科学会小児科専門医研修施設

外　科　系　【22】

（平成29年4月1日現在）

日本外科学会外科専門医制度修練施設
日本消化器外科学会専門医修練施設
日本内分泌・甲状腺外科学会専門医制度関連施設
日本呼吸器外科学会認定修練施設（関連施設）
日本呼吸器内視鏡学会認定施設
日本脈管学会認定研修指定施設
日本心臓血管外科学会認定修練施設（関連施設）
日本乳癌学会認定施設
日本脳卒中学会認定研修教育病院
日本脳神経外科学会専門医訓練場所
日本脳神経血管内治療学会研修施設
日本整形外科学会専門医制度研修施設
日本形成外科学会教育関連施設
日本産科婦人科学会専門医制度専攻医指導施設
日本泌尿器科学会専門医教育施設（拠点教育施設）
日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設
日本眼科学会専門医制度研修施設
日本麻酔科学会麻酔科認定病院
日本乳房オンコプラスティックサージャリー学会インプラント実施施設
日本乳房オンコプラスティックサージャリー学会エキスパンダー実施施設
日本ステントグラフト腹部大動脈瘤治療実施施設
日本ステントグラフト胸部大動脈瘤治療実施施設

救急・診療技術部門ほか　【8】

（平成29年4月1日現在）

日本救急医学会救急科専門医指定施設
日本集中治療医学会専門医研修施設
日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関（画像診断・IVR部門，核医学部門，放射線治療部門）
日本インターベンショナルラジオロジー学会専門医修練施設
日本病理学会研修登録施設
日本静脈経腸栄養学会NST稼動施設
日本栄養療法推進協議会NST稼動施設
日本核医学会専門医教育病院

研修医中心のプログラム

プログラムの目的と特徴
到達目標を達成することが優れた研修医になれる道だとされた医師臨床研修制度に対応し，専門的な知識・手技を確実に身につけながらプライマリケアを学ぶことを目的に，何より医師を目指す皆さんの大切な２年間を，有意義で充実した研修になることを第一に考えたプログラムです。

募集人数（3プログラム計 19名 ）
＜一人で３つのプログラムに応募できます＞

●協力型臨床研修病院
精 神 科 ：東北大学病院，国見台病院，こころのホスピタル・古川グリーンヒルズ
地域医療：宮城県立がんセンター

●研修協力施設
地域医療：大崎市民病院 岩出山分院，鹿島台分院
鳴子温泉分院，田尻診療所
涌谷町町民医療福祉センター
地域保健：大崎保健所，大崎市社会福祉協議会

●大崎市民病院臨床研修プログラム
A(内科専攻)コース

●募集人数：8名

内科２８週，救急１２週，麻酔科６週，外科６週，地域保健1週，
地域医療８週，小児科４週，産科・婦人科４週，精神科２週，内科系選択８週，選択１７週

＜平成30年度ローテート例＞　※研修順序は,各研修医によって異なります。

内科系選択（8W），選択（17W）は初期臨床研修に入ってから決めることもできます。

※救急科研修の２ヵ月に加え，初期研修２年間の日当直業務をもって厚生労働省の定める救急３ヵ月必修とする。
※救急科研修の２ヵ月及び日当直業務に加え，脳卒中及び頭部外傷の神経救急を１ヵ月脳神経外科で行う。

●大崎市民病院臨床研修プログラム
B(サブスペシャルティ)コース

●募集人数：7名

内科２８週，救急１２週，麻酔科６週，小児科４週，産科・婦人科４週，外科８週，
精神科２週，地域医療８週，地域保健１週，選択２３週

＜平成30年度ローテート例＞　※研修順序は，各研修医によって異なります。

選択（23W）は初期臨床研修に入ってから決めることもできます。

※救急科研修の２ヵ月に加え，初期研修２年間の日当直業務をもって厚生労働省の定める救急３ヵ月必修とする。
※救急科研修の２ヵ月及び日当直業務に加え，脳卒中及び頭部外傷の神経救急を１ヵ月脳神経外科で行う。

●大崎市民病院臨床研修プログラム
C(外科専攻)コース

●募集人数：４名

内科２４週，外科12週，救急12週，麻酔科６週，小児科４週，産科・婦人科４週，精神科2週，地域医療８週，地域保健１週，外科系選択８週，選択１５週

＜平成30年度ローテート例＞　※研修順序は，各研修医によって異なります。

外科系選択（8W），選択（15W）は初期臨床研修に入ってから決めることもできます。

※救急科研修の２ヵ月に加え，初期研修２年間の日当直業務をもって厚生労働省の定める救急３ヵ月必修とする。
※救急科研修の２ヵ月及び日当直業務に加え，脳卒中及び頭部外傷の神経救急を１ヵ月脳神経外科で行う。

●処遇等について

●身分・給与

非常勤・１年次	月額平均	３５０,０００円
	期末手当	４９７,０００円
２年次	月額平均	３９５,０００円
	期末手当	１,１８５,０００円

補助当直手当

1年次：17,000円※1　2年次：22,000円

※別途時間外手当・諸手当は院内規定により支給

（※1　７月からの手当額となります。）

●社会保険等：健康保険・厚生年金・労災保険・雇用保険

●宿　　舎：公舎･および借上げ公舎有（60,000円/月まで病院負担）

●健 康 管 理：健康診断　年1回

その他（感染症病棟勤務者健診）

●医師賠償保険：病院において加入（個人加入は任意）

参加費用支給　有

●平成３０年度採用 初期臨床研修医募集

選考内容：面接・小論文等

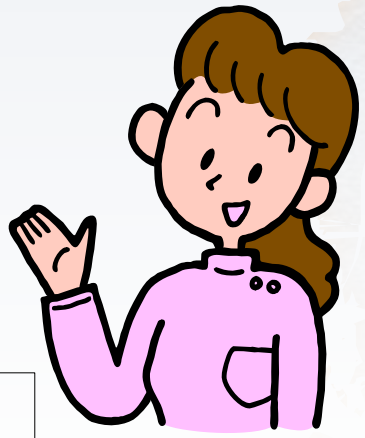
選 考 日：１回目：平成２９年 ８月　９日（水）
２回目：平成２９年 ８月１７日（木）
３回目：平成２９年 ８月２４日（木）
４回目：平成２９年９月　１日（金）

そ の 他：選考結果は厚生労働省主催のマッチング形式に従って対処します。

※上記日程で都合が合わない場合は柔軟に対応させていただきますので，ご連絡ください。

●お問い合わせ先

大崎市民病院　臨床研修管理部　臨床研修管理室
〒989-6183　宮城県大崎市古川穂波三丁目８番１号
Tel 0229-23-3311（内 3305・3306）　Fax 0229-23-5380
E-mail　kensyu-och@h-osaki.jp
URL http://www.h-osaki.jp/



医学生の病院見学お申し込みも受け付けております。
詳しくは，病院ホームページ内，初期研修医・専攻医募集→医学生の病院見学受付をご覧下さい。

大崎市民病院で一緒に研修しましょう！